平成 24 年 3 月 30 日

各　位

会 社 名　　アジア・アライアンス・
ホールディングス株式会社
代表者名　　代表取締役社長　船戸　義徳
（コード番号：9318　東証第 2 部）
問合せ先　　経営企画部長　　上野　弘行
（TEL：03-5638-8562）

本日の一部報道について

本日の日本経済新聞で、新鴻基地産発展（サンフンカイ・プロパティーズ）の共同会長兼社長を務める郭炳江（トーマス・クオック）、郭炳聯（レイモンド・クオック）の両容疑者が汚職の容疑で逮捕されたと報道されましたが、新鴻基地産発展と当社の大株主であるサンフンカイ（新鴻基有限公司、SUN HUNG KAI & CO. LIMITED、香港証券コード 86）とは資本関係、人的関係が全くない別の会社ですので、お知らせいたします。

「サンフンカイ（新鴻基）」は、1969 年、「新禧公司」を経営する馮景禧氏、「鴻昌行」を経営する郭得勝氏、及び李兆基氏（現サンフンカイ・プロパティーズ副会長、ヘンダーソンランド創業者、会長）によって設立されました。創業者 3 名はその後、各々が得意とする専門を生かし、馮景禧氏は「新鴻基證券」「新鴻基財務（後の「新鴻基銀行」）などを設立して金融分野に進出、郭得勝氏及び李兆基氏は不動産分野へ注力していきました。

香港は 1980 年代後半から 1990 年代にかけて、世界的な経済・金融危機の影響を大きく受け、企業グループの再編が起きましたが、馮氏一族が経営するサンフンカイの金融グループは 1996 年、アライドグループ（聯合集団有限公司、ALLIED GROUP LIMITED、香港証券コード 373）に売却され今日に至っています。

したがいまして、香港・中国で著名なブランドになっている「サンフンカイ（新鴻基）」は、現在では、当社の主要株主であるサンフンカイ（新鴻基有限公司、SUN HUNG KAI & CO. LIMITED）とサンフンカイ・プロパティーズ（新鴻基地産発展、Sun Hung Kai Properties）に分かれており、資本関係、人的関係がなくなっておりますが、上述の歴史から、双方が同じ「新鴻基」を社名に使い、同じロゴを使用しております。

以　上